

講義名	中国文化研究		
科目区分	教養科目		
担当教員	市成 直子		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 5時限	授業形態	
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

**主題と概要**

中国小説史 一中国小説の世界一

中国小説の歴史(古代～近代まで)をたどりながら、その起源から変遷と発展を知り、多種多様な作品が存在することを理解する。作品中に垣間見える中国の文化にも触れる。

**到達目標**

『三国志』や『西遊記』だけではなく、中国小説・物語と呼ばれるものには様々な内容、ジャンルの作品があり、それが現代にも息づいている状況を理解する。

**提出課題**

毎回授業時に各自小レポートを作成し、提出する。

**課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバック**

学生諸君が提出した小レポートの内容に基づき、授業時に適宜講義内容を確認する。講義内容について各自が理解度を測る。

**評価の基準**

小レポート：60% 授業への積極的参加度：40%

**履修にあたっての注意・助言他**

毎回の授業内容を理解できていなければ、授業内容に照した小レポートは作成できない。インターネット等での表面的な検索結果を使用してレポートを作成し、提出することは認められない。

<b>教科書</b>
. 使用しない。

**プリント資料及び参考文献**

必要に応じて授業時にプリント資料を配布する。

**授業計画**

第1回 授業について 中国における「小説」という言葉について  
第2回 「神話」における物語性  
第3回 「思想書」の物語  
第4回 「歴史書」の物語  
第5回～第7回 「六朝志怪小説」と「志人小説」  
第8回～第11回 「唐代伝奇小説」  
第12回～第13回 「明代の小説」  
第14回 「清代の小説」  
第15回 「魯迅へ」

<b>授業形態(アクティブ・ラーニング)</b>	
ア：PBL(課題解決型学習)	
イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)	
ウ：ディスカッション、ディベート	
エ：グループワーク	
オ：プレゼンテーション	
カ：実習、フィールドワーク	

**準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間**

予習  
授業で取り上げる作品はどのようなものなのか調べて、確認しておく。(1時間程度)  
配布された資料を熟読し、内容を理解しておく。(1時間30分程度)

復習  
授業内容について的小レポートを作成する。(30分程度)  
フィードバックを通して、提出した小レポートの内容を確認し、訂正加筆する。(1時間程度)

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**